



消費者モニター活動報告

第63回 消費者モニター会議 第12期 Vol.1

2014年6月27日、公募によって選ばれた10名の「食のサポーター」による消費者モニター会議が開催されました。

熊山社長の挨拶で始まった会議は、「1年間のモニター活動を宜しく申し上げます」と一人ひとりに委嘱状を手交した後、全員の自己紹介を行い緊張の面持ちの中スタートしました。

まず、林兼産業のイメージについて3グループに分かれて討議、発表をしていただき、その後、事業概要の説明を聞き、PRビデオを見て理解を深めていただきました。午後からは第一工場、第二工場の見学を行い、実際の作業状況を見学しました。最後は霧島黒豚の試食で「脂身の美味しい」「歯ごたえが丁度いい」等、好評価をいただきました。

会議風景



熊山社長よりご挨拶

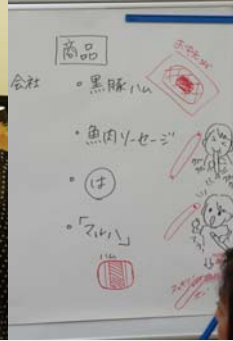


1年間宜しく申し上げます
委嘱状の手交





林兼のイメージについて
グループ討議・発表
イラスト入りでわかりやすい解説



第一工場・第二工場の見学
長時間、お疲れ様でした。



霧島黒豚をしゃぶしゃぶで試食
脂身が甘くて美味しい！



サポーターの方々のコメント

○ 当社に対する印象について

- ・ 昔からある地元の企業
- ・ 小学校の工場見学の定番企業
- ・ 飼料を作っているとは知らなかった
- ・ 魚肉ソーセージを作っている会社

○ 当社消費者モニター制度について

- ・ 消費者の意見を探り、地域の人への認知度を上げることに繋がる消費者モニター制度はとても素晴らしいと思う
- ・ 直接従業員の方と話ができて窓口が開かれていると感じた
- ・ 過去のモニター制度で改善された点、参考になった点を教えてほしい
- ・ 意見、感想を聞くだけでなく、数値的に評価するようにして客観的データ収集をしたほうがより具体的でわかりやすいのではないか

○ 霧島黒豚について

- ・ バラ肉はとろけるように柔らかく、かたロースは食べ応えのある歯ごたえで、豚肉本来の旨味や甘味に感激した
- ・ スーパーで「霧島黒豚」を購入したがどこにも「林兼」と表示されていない
- ・ 「霧島黒豚」が林兼産業の製品と知り驚いた
- ・ 価格はそんなに高くはないがラベルに高級感がありすぎのため、他の豚肉を選んでしまう場合があるように思う
- ・ 味わい深いと思った。美味しいものを少量いただく世代にとっては、購入のポイントになる